

胃カメラ検査 説明・同意書

※ご希望の検査方法にレをつけてください。

□経口の胃内視鏡検査（口からの胃カメラ）

のどの局所麻酔を十分行い、ご希望の方には鎮静剤を使用して、楽に検査を行います。病変を見逃さないために空気を送り込みますので、おなかが張ってきます。出来るだけゲップを出さないでください。検査中組織の検査をすることがあります。

□経鼻の胃内視鏡検査（鼻からの胃カメラ）

鼻から内視鏡を入れます。細い内視鏡を使用するので嘔吐反射は少なく、通常鎮静剤は用いません。検査前には鼻の局所麻酔をします。カメラがのどを過ぎた後は胃カメラと同じです。鼻腔が細く、内視鏡の挿入ができない場合には、無理をせず、鎮静剤を使用して口から挿入します。検査中組織の検査をすることがあります。

<内視鏡による合併症について>

- ・鼻・喉の麻酔や、検査の時に使用する薬剤や鎮静剤により、副作用が出ることがあります。これらの薬剤でショックを起こし、死亡した例もあります。きわめて稀に、出血や穿孔（消化管に穴を開けてしまう事）などがあり、止血や緊急手術が必要になることもあると言われております。
- ・日本消化器内視鏡学会が調査した偶発症（血圧低下・ショック・呼吸抑制）の頻度は、14,000人に1人、死亡の頻度は22,000人に1人となっております。
- ・経鼻内視鏡検査では、鼻血がでることがあり、稀ですが止血処理が必要になることもあります。
- ・鎮静剤を使う場合、自動車・バイク・自転車の運転は絶対になさらないでください。
- ・同意を検査前に拒否、撤回されても構いません。

※該当する場合には下記にレまたは○をつけてください。

- 心臓病（狭心症、弁膜症、不整脈） 高血圧 脳梗塞 腎臓病 血液疾患 前立腺肥大症
- 緑内障 薬のアレルギー（薬剤名 _____）
- 糖尿病 薬剤 なし ・ あり（薬剤名 _____）
- アレルギー性鼻炎 蓄膿症 鼻の手術後
- 血を固まりにくくする薬の内服 なし ・ あり（薬剤名 _____）
- サプリメントの内服 なし ・ あり（商品名 _____）
- 女性の方 妊娠または妊娠の可能性 なし ・ あり 授乳 なし ・ あり

上記記載事項を理解、承諾し、検査に同意します。

年 月 日

氏名 _____

検査日当日緊急連絡先 氏名 _____

電話番号 _____